

平成30年度 旭中学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画、網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す生徒像含む）

人間尊重の精神を基盤に豊かな心と個性を持ち、自主性・創造性を発揮して、たくましく生きる力を培い、広く世界を見つめながら、進んで社会の発展に貢献できる民主的な人間を育成する。

【めざす生徒像】健康でやる気のある生徒（健康な体と気力） 自ら学び創造力のある生徒（自主的な学習）
心豊かで思いやりのある生徒（豊かな心）

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

- 1 心身ともに健康で学ぶ意欲のある人間を育成するため、「知・徳・体」の調和がとれた教育課程を編成するとともに、秩序があり安心・安全な教育活動の実施に努める。
- 2 教職員の情熱と自覚、職務への責任感、協調性を高めることにより信頼される学校づくりの推進に努めるとともに、職務環境の適正化を進め、勤務意欲の向上を図る。
- 3 学校と家庭・地域との連携・協力を深め、積極的な情報発信と相互交流を大切にし、学校マネジメントシステムに係るPDCAサイクルを生かして、地域とともにある学校づくりを展開する。

○学校経営のテーマ「誰もが行きたくなる魅力のある学校」

3 学校経営の方針（中期的視点）※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

- (1) 確かな学力を身に付けさせるための学習指導の充実
○学力の基盤となる基本的な学習態度と学習規律を身に付けさせる指導を徹底する。
・学習内容の基礎・基本の定着を図る指導と思考力・判断力・表現力等を育てる指導を展開する。
・主体的な学びや学習への達成感、課題解決を重視した授業展開の工夫・改善を図る。
・総合的な学習の時間やキャリア教育を通して、自己の生き方を見つめる学習活動を充実する。
○家庭における学習習慣の確立と適切な学習支援に努め、学習内容の定着を確実にする。
- (2) 豊かな人間性と社会性を育てる教育の推進
・教職員と生徒の好ましい信頼関係を構築し、生徒のよさを認め励ます指導と共感的な人間関係を通して、一人一人の思いやりや協調性など豊かな人間性を育成する
・自己存在感・有用感がもてる学年・学級経営を実践し、集団生活の向上に寄与する態度を育てる。
・道徳や特別活動、部活動等の充実を図り、自律的かつ自主的・自治的に学校生活に取り組む態度を育成する。
○正しい判断力と意欲を育てる指導に努め、基本的生活習慣の確立や規範意識の向上、対人関係能力の育成を図る。
○学校と家庭・地域との適切な連携・協力のもと、豊かな心や感性を培う体験的な活動を展開する。
- (3) 健やかな心身を育む教育の充実
○健康な生活習慣を確立し、自ら進んで健康の増進に取り組む態度を育成する。
・心身ともにたくましく、気力があり、何事にも粘り強く取り組む態度を育成する。
○栄養バランスのよい食生活により活力ある生活を送るため、家庭との連携を図った食育の充実を図る。
- (4) 新たな教育課題等への対応
・特別支援教育への理解と共通実践を推進し、インクルーシブ教育への適切な対応を行う。
○不登校の未然防止と個々の状況を踏まえた対応の充実を図るため、組織的な指導支援と家庭及び関係機関等との連携協力を推進する。
○小中学校教職員の相互理解と連携・協力を深め、小中一貫教育・地域学校園の取組の充実を図り、旭地域学校園教育ビジョン「地域に愛される旭っ子」の具現化を目指す。
・校内美化・緑化やよりよい掲示環境、ICT機器の活用、学校図書館の充実などを通して心豊かで主体的な態度を育む教育環境の充実に努める。
・新学習指導要領を見据え、各教科・道徳の時間等の授業研究を深め、指導力の向上に努める。

[旭地域学校園教育ビジョン]

「地域に愛される旭っ子」

地域社会の一員としての役割や責任を自覚し、家族や友人、地域の人々への感謝の気持ちをもち、思いやりをもって接するとともに、元気にあいさつし、ルールやマナーを守るなどの社会性を身に付け、進んで身の回りの人々や地域のために奉仕的に行動できる子ども

4 今年度の重点目標（短期的視点）※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

【 学 校 運 営 】
学校組織の活性化と教職員の指導力向上，地域との連携推進による学校教育の充実
【 学 習 指 導 】
自らの力で生きぬく生徒の育成をめざす学習指導を工夫
－基礎・基本の定着と学習習慣の確立－
【 児 童 生 徒 指 導 】
一人ひとりの生徒に寄り添い，基本的生活習慣の定着と人として大切な心を育てる
【健康（体力・保健・食・安全）】（元気アップ教育に係わる取り組みを含む）
自己の健康・体力向上をめざし，主体的によりよい生活習慣の確立と運動に取り組む生徒の育成

5 自己評価（評価項目のAは市共通，Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は，文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には，A拡充 B継続 C縮小・廃止，を自己評価時に記入する。

項 目	評価項目	主な具体的な取組	方 向 性	評 価
学 校 運 営 の 状 況	A 1 学校は，活気があり，明るくいきいきとした雰囲気である。 【数値指標】肯定的評価 80%	・行事等での生徒の活躍の場を積極的に取り入れる。 ・生徒の実態に即した指導計画を立て実践する。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A 2 教職員は，組織の一員として熱心に教育に当たっている。 【数値指標】肯定的評価 80%	・全職員が共通理解の下，問題に対して，組織的かつ誠実に対応するよう心がける。 ・個々の生徒の個性を見極め，それにあった指導や支援を行う。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A 3 生徒は，授業と生活のきまりやマナーを守り，秩序があり安全な学校生活をしている。 【数値指標】肯定的評価 80%	○チャイム席の徹底を図るとともに，教育活動全般を通してきまりを守る姿勢を育てる。 ・交通安全教室等で命の重さ，ルールを守ることの重要性を認識させる。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A 4 教職員は，分かる授業や生徒にきめ細やかな指導を行い，学力向上を図っている。 【数値指標】肯定的評価 80%	・指導の基本を大切にし，学習規律の指導を充実させ，生徒一人一人の学力向上を図る。 ・家庭学習や自主学習の仕方の指導を通じて，学習習慣の確立と基礎学力の定着を図る。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A 5 教職員は，いじめが許されない行為であることを指導している。 【数値指標】肯定的評価 80%	・道徳など心の教育を重視し，いじめの未然防止の取組の充実を図る。 ・いじめの早期発見・早期対応を行うとともに，いじめを許さない学級・学年集団を作る。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A 6 日課，授業，学校行事などの教育課程は，適切に実施されている 【数値指標】肯定的評価 80%	・生徒がいきいきと生活できるように，各行事のバランスを図る。 ・授業時間を確保するため授業交換などを積極的に行い，自習を減らす。		【達成状況】 【次年度の方針】

	A 7 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われている。 【数値指標】肯定的評価 80%		○各種便り、学校ホームページ、メール配信システムなどを活用し、学校や生徒の活動に関する情報を積極的に発信する。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A 8 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った学校づくりが推進されている。 【数値指標】肯定的評価 80%		○地域協議会において学校園内3地区の地区懇談会を実施し、積極的な意見交換を行う。 ○地域の方々の経験を生かし、豊かな教育活動と地域ボランティアを展開する。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A 9 校内は、学習にふさわしい環境となっている。 【数値指標】肯定的評価 80%		・教室や廊下の掲示物を計画的に整備するとともに、多くの生徒の作品を掲示するようにする。 ○学習にふさわしい環境や潤いのある環境づくりを心がける。特に、清掃活動の充実と、緑化活動に力を入れる。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A 10 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。 【数値指標】肯定的評価 80%		○定期的に小中乗り入れ授業や会議を行う。 ○小中学生の交流活動に積極的に取り組む。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A 11 多様な専門性を有する学校スタッフの活用により、教員の業務が縮減されている。 【数値指標】肯定的評価 70%		・不登校対応教員、SC、かがやきルーム指導員等を有効に活用し、不登校対策等の推進や役割分担を明確にすることで、教員の業務縮減を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A 12 教員は多様な専門性を有する学校スタッフと円滑なコミュニケーションが図れている。 【数値指標】肯定的評価 70%		・生徒指導・教育相談部会や特別支援教育部会を定期的に行うことで、不登校対応教員、SC、かがやきルーム指導員等と、円滑なコミュニケーションを図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
	B1 教員は、生徒の相談に気軽に応じ、助言やアドバイスを行っている。 【数値指標】肯定的評価 80%		・教職員はダイアリーや教育相談などを通して、生徒悩みを把握しようとしている。 ・生徒が気軽に相談できる信頼関係をつくる。	【達成状況】 【次年度の方針】
教育活動の状況	生徒活動	A 13 生徒は、進んであいさつをしている。 【数値指標】肯定的評価 85%	○生徒会、教職員、保護者、地域の方々が協力して、朝のあいさつ運動を実施し、あいさつのある教育環境づくりを推し進める。	【達成状況】 【次年度の方針】
		A 14 生徒は、正しい言葉づかいをしている。 【数値指標】肯定的評価 80%	○あらゆる教育活動を通して言語活動の充実を図るとともに、TPOに合った言葉遣いを指導する。	【達成状況】 【次年度の方針】

		B2 教職員は道徳教育，特別活動，部活動を通して，夢や希望を持った，心の強い生徒を育てている。 【数値指標】 肯定的評価 80%	道徳教育，特別活動（学級活動，生徒会活動，学校行事）や部活動を通して，夢や目標を持ち，困難に負けない，強い心を育成する。	【達成状況】 【次年度の方針】
	健康・体力	A15 生徒は，進んで運動する習慣を身に付けている。 【数値指標】 肯定的評価 80%	元気っ子健康体力チェックの結果をよく理解させ，自己の体力を増強させるため，積極的に昼休みに運動したり，部活動や体育的行事に参加したりするように指導する。	【達成状況】 【次年度の方針】
		A16 生徒は，栄養のバランスを考えて食事をしている。 【数値指標】 肯定的評価 80%	・給食だより，保健だよりの発行を通じて，食育や健康に関心をもたせ，さらには栄養摂取や健康保持の大切さを理解させる。 ・「お弁当の日」の指導を通じて，食に対する意識の向上を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
	学習等	A17 生徒は，進んで学習に取り組んでいる。 【数値指標】 肯定的評価 80%	・確かな学力を身に付けさせるために，基礎・基本の定着を図る方策を各教科で工夫するとともに，家庭学習のやり方を工夫させる。	【達成状況】 【次年度の方針】
		A18 生徒は，落ち着いて学習に取り組んでいる。 【数値指標】 肯定的評価 80%	○「学習の約束」を身に付けさせるとともに，言語活動を取り入れ，自分の意見をしっかりと発表できる態度を身に付けさせる。 ※チャイム席…チャイムで着席ではなく，チャイムとともに授業が始まる本校独自のスローガン	【達成状況】 【次年度の方針】
		A19 生徒は，地域でのボランティア活動や行事に参加している。 【数値指標】 肯定的評価 90%	・学校行事や地域行事への生徒の積極的な参加を促し，旭中生のよさを地域にアピールするとともに，生徒たちにも活動の振り返りをさせる。	【達成状況】 【次年度の方針】
本校の特色・課題等		B3 教職員は，定期的に登校指導や下校指導を行い，登下校時のマナー向上や交通事故防止に努めている。【数値指標】 肯定的評価80%	○あいさつ運動（PTSCあいさつ運動）をPTA，職員，生徒，地域協議会員とともに連携して取り組むことにより，登下校時のマナーの向上や交通事故防止に努める。	【達成状況】 【次年度の方針】

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は，文頭に○印または該当箇所の下線を付ける。

6 学校関係者評価

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所の下線を付ける。